JPR等からの協力依頼について

JPR等が管理するレンタルパレットについて、水産卸売市場等に回流していることから、同社から 農林水産省に対し、回収に向けて周知等について協力依頼があったところ

JPR等の声

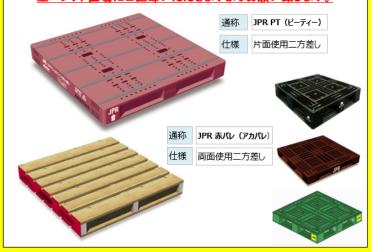
- ・ レンタルしたパレットが契約に沿った流通ルート以外の水 産卸売市場等に回流しており、回収できずに潜在してい るものがあると考えられる。
- レンタルパレットの目的外使用を防止するためにはパレット管理の意識向上が不可欠であり、場内事業者にレンタルパレットの取扱の周知等が必要。

JPRパレットの回収に ご協力をお願い致します _{農産物流通の現場改善・効率化にはパレットがかかせません。パレット輸送には}

展産物流通の現場は書・効率化にはハレットかかかせません。ハレット輸送には 回収が不可欠です。JPRバレットは登録のある「産地〜卸〜小売/加工業者」 の間でのみご利用できます。登録先以外での流用はお止め下さい。

JPRのパレットが空きましたら

東京青果様・東京荏原青果様・東京神田青果様それぞれの空パレット置場にご返却いただきますようお願い致します。



JPR 日本パレットレンタル株式会社

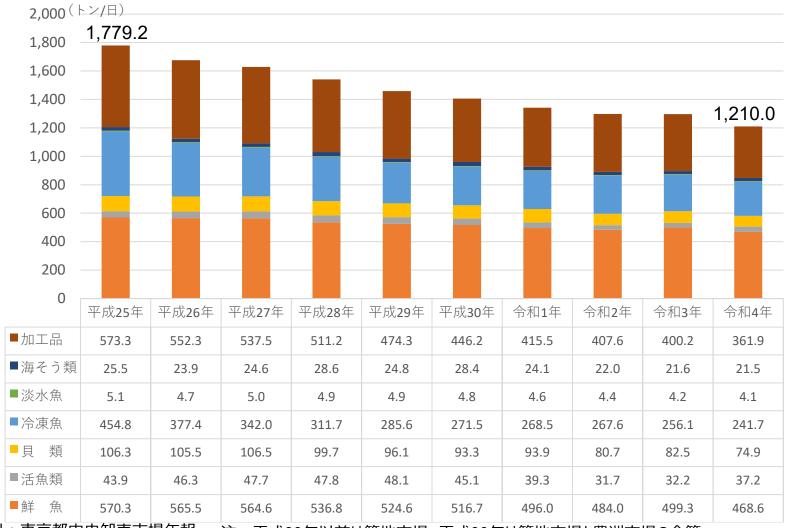
住所:東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル TEL:0120-8010-11

担当:流通営業部/事業開発部 農産物輸送拡大プロジェクト

水産物物流の状況

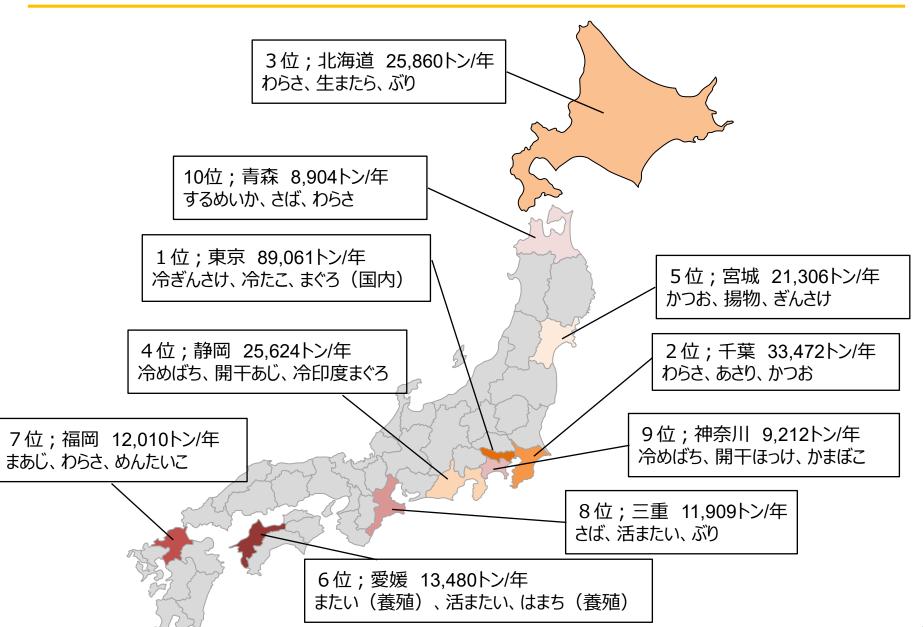
豊洲市場の水産物の取扱量の推移

豊洲市場の1日当たりの取扱量は約1,200トン。鮮魚が約4割、冷凍魚が約2割、 加工品が約3割を占めている。



資料;東京都中央卸売市場年報 注:平成30年以前は築地市場、平成30年は築地市場と豊洲市場の合算

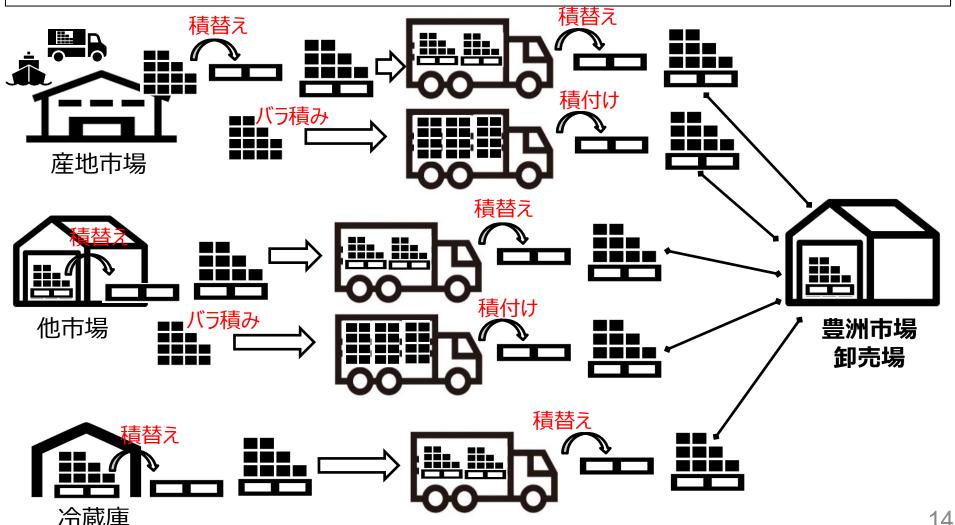
東京都中央卸売市場の水産物の都道府県別取扱高の状況



資料;令和3年東京都中央卸売市場年報

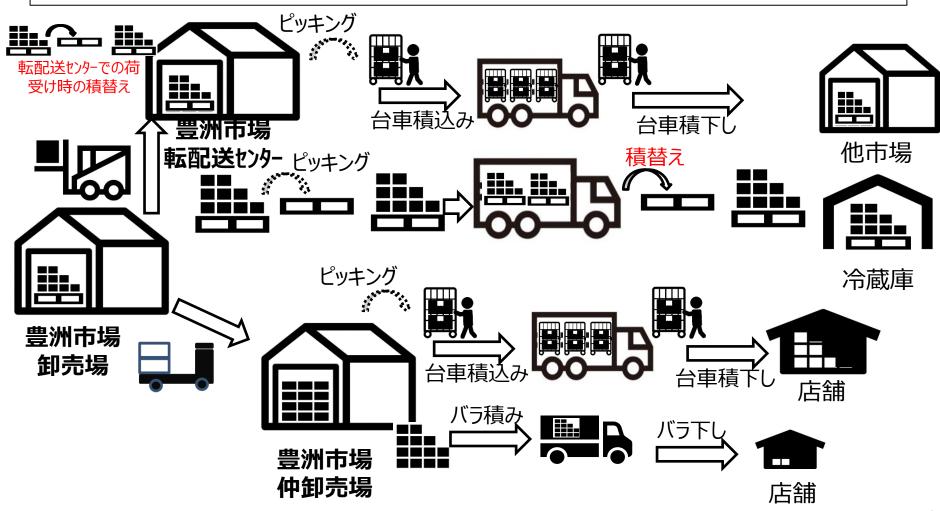
水産物の流通段階別の荷姿(入荷)

水産物の流通においては、バラ出荷とパレタイズ出荷が併存。パレタイズ貨物も同商品の場合と複数商品の合積みが存在。場内・庫内で用いるパレットは輸送には用いられないケースが多いため、出荷者の出荷時、豊洲市場での荷受け時に積替え・積付け作業が発生。



水産物の流通段階別の荷姿(場内-出荷)

仲卸売場はケース単位の取扱いであり、ターレによる輸送。転配送センターはパレット単位の取扱いであり、直接荷受け又は卸売場からはフォークリフトで輸送。荷受け時にパレットへの積付けや出荷先での荷下ろしにはパレットから台車等への積替えが発生。



水産物流通に用いるパレットの状況①

- 産地市場から出荷する際はバラ積みよりパレット積みが多く、これまでの現地の目視確認調査では約5割はパレット積み。
- 消費地市場から出荷する際はパレット積み、カゴ台車を用いることが多く、店舗配送ではバラ積み もみられる。
- パレットサイズは11型、12型のほか、ユニークなサイズもみられる。
- 産地から出荷される際には所有者が明確なパレットを一部用いているが、全体的にいわゆる雑パレットを用いていることが多い。

○ トラックへの荷積みの荷姿

	産地市場 からの出荷	消費地市場 からの出荷
バラ積み	3 9 %	4 0 %
パレット積み	5 0 %	7 5 %
カゴ台車	_	7 0 %

出典;農林水産省「水産物の流通段階別の荷姿・

物流資材の状況調査」

注;併用もあることから合計は100%とならない。

〇 雑パレットの使用比率

産地市場	消費地市場	
からの出荷	からの出荷	
6 7 %	9 2 %	

出典 ; 農林水産省「水産物の流通段階別の荷姿・

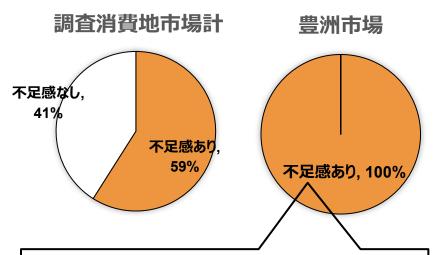
物流資材の状況調査」

注;雑パレットの使用が多いと回答したもの。

水産物流通に用いるパレットの状況②

- 豊洲市場では他市場と比べてもパレットの不足感が強く出ており、場外への出荷時の紛失に関しての懸念やルール確立の必要性の意見がみられた。
- 豊洲市場での年間のパレット廃棄に係るコストは、年間5500~600万円

〇 パレットの不足感



- ✓ 転出市場へ出す場合何割かは戻ってこない。
- ✓ 場内施設で使用するパレットは自社製、出荷する場合は 運送会社等の持回りの雑パレットを使用
- ✓ パレットの保管管理やパレットの流通が確立されていない など、パレットは持回りの意識が有り安定しない。

出典;農林水産省「水産物の流通段階別の荷姿・ 物流資材の状況調査」

○ 豊洲市場の廃棄パレットの状況

豊洲市場協会が水産卸売業者及び仲卸業者から毎月定額で費用を徴収して、廃棄物収集業者に委託してリサイクル業者に引き渡している。

〇パレット廃棄数量

- ・令和3年度2,143トン
- ・令和2年度1,945トン
- ・令和1年度2,080トン

〇上記廃棄数量のプラと木製の比率 プラパレ(52): 木製(48)※

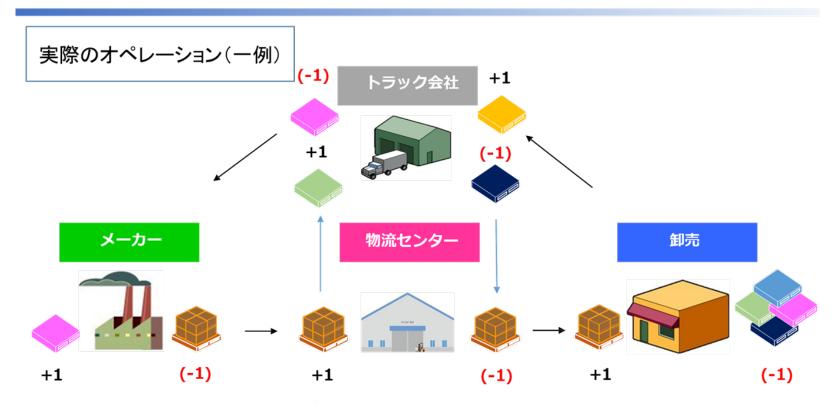
※木製には木製パレット以外に、マグロの魚箱も含んでおり、その割合は、当該木製の比率(48)の1割程度

出典;豊洲市場協会資料

パレット管理手法 – 日本物流団体連合会物流標準化調査小委員会報告①

- 日本物流団体連合会は物流標準化調査小委員会を設置し、物流事業者側における 現状と課題について調査検討を行うこととした。
- 欧州におけるパレット管理手法等を調査の上、パレット循環管理スキームの案を整理。

(参考) 欧州におけるパレット循環スキーム (等価等枚交換)



出典;官民物流標準化懇談会第6回パレット標準化推進分科会 日本物流団体連合会説明資料